

令和5年4月3日

市政記者クラブ 様

名古屋市博物館 学芸課長 瀬川
電話：853 - 2655（休館日 853 - 2658）

名古屋市博物館 特別展「The 名古屋市博物館 豊臣家文書収集と
博物館の現在地」を開催します

見出しの特別展を下記の通り開催しますので、広くご周知をお願いいたします。

記

1 概 要

当館は令和5年10月1日からリニューアルのため休館し、数年をかけて新しい時代を見据えた博物館に生まれ変わります。長期休館を目前とした本展では、新しく購入した重要文化財「豊臣家文書」をお披露目しつつ、近年の取り組みなどから名古屋市博物館の現在地と博物館が目指すこれからを紹介します。

2 会 期

令和5年4月29日（土・祝）～6月11日（日） 9:30～17:00（入場は16:30まで）
休館日：毎週月曜日、第4火曜日（5/1・8・15・22・23・29・6/5）

報道機関向け内覧会のお知らせ

4月28日（金）午後2時より行います。学芸員が展示室内をご案内します。
※受付は午後1時30分から。1階ロビーにお越しください。

3 主 催

名古屋市教育委員会・名古屋市博物館、瑞穂通商店街振興組合、大須商店街連盟

4 観 覧 料

一般 800 円（600 円）、高大生 500 円（300 円）、中学生以下無料
※（ ）内は 20 名以上の団体料金。高大生・中学生は学生証等の提示が必要。

5 みどころ

(1) 重要文化財「豊臣家文書」 収集後初公開 これぞ天下人 秀吉の証！

「豊臣家文書」は、豊臣秀吉とその一族の栄華を物語る 67 通の文書で、北政所の実家に伝わったもの。令和4年度に名古屋市が購入してはじめて、その主な資料を公開します。

(2) 名古屋市博物館の「今」がわかる

博物館資料の収集からはじまり、市民の寄付による資料修復、市民と連携した展示・イベントの開催、そして魅力向上計画の策定など、近年の当館の活動がわかります。

(3) 博物館ってなんだろう？を考える

世界博物館会議での博物館の定義の変更、今年4月1日の改正博物館法の施行…社会における「博物館」の役割が変化する中、当館の活動とこれからの展望を通じて、博物館について考えるきっかけとなります。

特別展「The 名古屋市博物館」 取材ご連絡票

報道機関向け内覧会（4月28日（金）午後2時開始）へのご参加、又は会期中の取材をご希望の際は、恐れ入りますがご連絡票を事前にご送付くださいますと幸いです。なお、会期中の取材の場合、ご希望の日程によっては、担当学芸員の対応が難しい場合がございます。ご了承ください。

令和 年 月 日

内覧会のご参加 <small>(〇をご記入ください)</small>		(内覧会以外で) 取材ご希望の日時	月 日() 時頃
貴社名			ご担当者氏名
ご連絡先	電話番号		
	E-mail		
来館人数	人	その他 ご連絡事項	

ご記入ありがとうございました。

(送付先) 名古屋市博物館学芸課 広報担当 津田 行
 FAX 052-853-8400
 E-mail ncm-gaku@juno.ocn.ne.jp